

## マジックを再開

自分がどれだけがんばろうと、一人の人間が他人の何倍も仕事をする事はできない。そこで自分の経験できないことや無知をカバーするため、情報や助言をいただける知人を増やすことを心がけてきた。自分以外の人は皆お客様さまとしてお付き合いするよう努めてきた。

しかし、仕事上のトラブルが続いたときなど、帰宅すると家族や犬に当り散らしたり、わがままを言ってきた。そのときの私はとても醜い顔になっていたに違いない。顧客や先輩などにお叱りを受けたとき、そのような醜い顔になつては大変だと考えた。全ての人をお客さまと宣言した以上、家族にも同じように振舞うよう心がけたこと

伊藤製作所社長

伊藤 澄夫 15



インドネシアのボゴール大統領宮殿でマジック  
(安倍夫妻とジョコ・ウィドド大統領=右)

で、多少は改善されたと思つてゐるが、完璧にはできない。

## 自分以外は全てお客様さま

そうした不完全な自分をなんとかするため、高校生の時に覚えたマジック

オスマニア氏、インドネシアのジョコ・ウィドド大統領、安倍晋三総理ご夫妻など、数え切れないほどの皆さんにお楽しみいただいた。

を再開することにした。現在まで数え切れないほど披露してきたマジックにより、多くの皆さんに良い印象をもつてもらい、素晴らしいお付き合いが出来るきっかけとなった。多くの老若男女に披露したが、興味を示さない方はいなかった。

約40年間で私がマジックを披露した著名な方々を紹介しよう。評論家の竹村健一氏、元ジャイアンツの中畑清氏、山倉和博氏、俳優の宅麻伸氏、女優の浅野ゆう子氏、元デンソー社長の石丸生典氏、フィリピンのドゥテルテ大統領、セブ島の元知事であるトーマス・

業務や私的なことが順調に進んでいるとすれば、その70%は運が良かったのだと常々思つてゐる。振り返れば、運が良かったというより、周囲の皆さんにご支援をいただいたことだと修正したいが、そのような皆さまの出会いがあったことが運の良さかもしれない。あの時、あの方とお目にかかっていなければ、こんなに良い方向にいかなかった、ということの積み重ねだ。人は初めて会つた時、最初の5分で相手に対する印象が決まる。このわずか5分のチャンスが私にとつては有意義でうれしい時間だ。5分の出合いが未来に希望を与えていただけなのだ。